特許協力条約

発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

代理人

棚井 澄雄

様

SECEI 2005, 4:27

PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第 40 条の 2) [PCT規則43の2.1]

あて名

〒104-8453

日本国東京都中央区八重洲2丁目3番1号

発送日 (日.月.年)

26. 4. 2005

出願人又は代理人

の書類記号

PC-9396

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号

国際出願日

(日.月.年) 20.01.2005

優先日

(日.月.年) 20.02.2004

国際特許分類 (IPC) Int.Cl.7 C08G85/00, G03F7/039, H01L21/027

出願人(氏名又は名称)

東京応化工業株式会社

PCT/JP2005/000660

1. この見解書は次の内容を含む。

▼ 第 I 欄 見解の基礎

原 第Ⅱ欄 優先権

□ 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成

第IV欄 発明の単一性の欠如

▼ 第V欄 PCT規則 43 の 2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、 それを裏付けるための文献及び説明

▼ 第VI欄 ある種の引用文献

第VI欄 国際出願の不備

第四欄 国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 際予備審査機関がPCT規 66.1 の 2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさ ない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日

11.04.2005

名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

8930 4 J

佐々木 秀次

電話番号 03-3581-1101 内線 3457

Γ.

第 I 欄 見解の基礎

1. この兄所皆は、「	ici (CZIN 9	場合を除くはか、国際山限の書話を基礎として作成された。
厂 この見解書は、 それは国際調査	色のため	語による翻訳文を基礎として作成した。 に提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。
2. この国際出願で開 以下に基づき見解		いつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 成した。
a. タイプ		配列表
	Γ.:	配列表に関連するテーブル
b. フォーマット	Γ	書面
	L.	コンピュータ読み取り可能な形式
c. 提出時期	_	出願時の国際出願に含まれる

3. 「 さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。

出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された

この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された

4. 補足意見:

国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2005/000660

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についてのPCT規則43の2.1(a)(i)に定める見解、 それを裏付る文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-6	有 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-6	有 無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-6	

2. 文献及び説明

<請求の範囲1-6について>

請求の範囲 1-6 に係る発明は、国際調査報告で引用された下記の何れの文献にも開示されておらず、新規性および進歩性を有する。

特に、オキシメチレン部分を有する一般式(1) $-CH_2-O-R$ (定義省略)で示される酸解離性溶解抑制基で保護された高分子化合物は、何れの文献にも開示されていない。

先行文献

JP 2003-322970 A (東京応化工業株式会社)2003.11.14

JP 2003-295443 A (住友化学工業株式会社)2003.10.15

JP 2001-22072 A (富士写真フィルム株式会社)2001.01.26

第VI欄 ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書(PCT規則 43 の 2.1 及び 70.10)

出願番号 特許番号 JP 2004-348106 A

(日. 月. 年) 09. 12. 2004 出願日 (日. 月. 年) 20.11.2003 優先日 (有効な優先権の主張)

(日.月.年) 28.04.2003

[E, A]

2. 書面による開示以外の開示(PCT規則43の2.1及び70.9)

書面による開示以外の開示の種類

書面による開示以外の開示の日付 ____(日.月.年)_ 書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付(日.月.年)